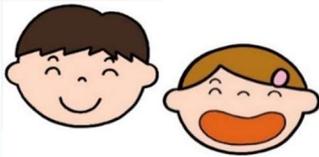


～子どもの学びと育ちを支え、質の高い幼児教育・保育を目指して～



つむぐ

No. 17

令和3年10月11日発行

袋井市幼児教育センター

目的をもって 遊ぶことの楽しさ を味わいます



袋井の幼児教育で
育成する力

| | |
|------------------------|-------------------------|
| 生活習慣 | 1) 自立心 |
| | (2) 道徳性・規範意識の芽生え |
| | 3) 健康な心と体 |
| | 4) 社会生活との関わり |
| 学びに向かう力 | 5) 自然との関わり・生命尊重 |
| | 6) 言葉による伝え合い |
| | 7) 協同性 |
| 基礎となる力の 思考・表現の 力 | 8) 思考力の芽生え |
| | 9) 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 |
| | 10) 豊かな感性と表現 |

思ったことや、やってみたいことに向かって楽しみます。

乳幼児期から目的をもつ心が芽ばえます

「自分でやりたい！」と自我が出てくる乳幼児期に、自分の中から生まれる「やる気」を受け止め、認めていく経験を積み重ねていくことが大切です。時には思うようにいかずにかんしゃくを起こすこともあるかもしれませんが、その葛藤も必要な経験です。うまくいなくてもそばにいる大人のまなざしと、さりげない手助けが大きな力になります。

「自分でできた！」の積み重ねが自己肯定感を育て、目的をもつ心をはぐくむのです。

やってみよう！こうしてみよう！の繰り返しが目的に向かう心を育てます

園では周囲の環境に好奇心をもって積極的にかかわれるように、子どもが「もっと！」と、心がときめくような遊びの場を整えます。

目的は与えられたり、教えられたりするものではなく、子どもたちの心の中に生まれます。自ら目的をもてることは学習に向き合う力につながります。



成功しそうな時のワクワク感は遊びに
夢中になる原動力となります。



本市では、「袋井市就学前教育・幼小接続カリキュラム」に基づき、10の力を育成する教育を行っています。
幼児教育センターだより『つむぐ』では、市内の幼稚園や保育所(園)こども園での実践の様子などを紹介しています。

袋井市教育委員会 幼児教育センター 86-5511 幼児教育センターHP <https://fukuroi-education.edumap.jp>